

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) Yusuke Ota
所属 (School) Osaka Prefecture University
学年 (Grade) 1

留学先 (Name of overseas institution)
Malaya
留学期間 (study abroad period)
Three weeks

記入日 (Date) 15 Sep

留学レポート Study Abroad Report

マレーシアのマラヤ大学に三週間滞在しました。マラヤ大学は国立の大学で、国際的に評価の高い大学だと現地の人に教えてもらいました。マラヤ大学では英語の文法や語彙、レポートの書き方などを学びました。文法などは高校で習う程度のレベルでしたが、授業はすべて英語で進むので難しいときもありました。そんなときに先生に質問したり、授業中に質問に答えたり、みんなの前でプレゼンしたりなど英語を話す機会が多くあったので、積極的に自信を持って英語を使うことができたようになったと思います。

大学の近くにインターナショナルハウスという寮がありそこにローカルバディーと一緒に滞在していました。日本人3人につきバディー1人がつき、ほとんどずっと一緒にいたのでいろいろなことを話すことができました。日本とマレーシアの大学生の生活の話になった際、マレーシアの学生は授業やその他の自主的な活動で忙しくバイトをする時間がないといわれとても驚きました。マレーシアには英語の勉強をするためにいったつもりでしたが、大学生として目標を持って能動的に勉強する姿勢の大切さを学んだと思います。

今回の研修では、英語の勉強のほかにマレーシアの観光もしました。マラヤ大学の学生がガイドをしてくれたたくさんの有名な観光名所を見て回ることができました王宮に行ったり、寺院に行ったりしました。マレーシアの食文化は多様であり、スパイシーな料理からとても甘いものまでありました。たった三週間マレーシアに滞在しただけでしたが、文化の違いに戸惑うことも多くありました。マレーシアにはムスリムの方が多くおり、一日に5回お祈りしたり食事の際に左手を使えなかったりと日本ではあまり体験できないことがありました。

留学に行く前は英単語の勉強など現地での会話に役立つことを少しでも勉強しておこうと思っていましたが、実際にマレーシアに行ってみて準備しておけばよかったと感じたことは日本の文化や自分の通っている大学についてです。普段何も考えずに日本で過ごしていましたが、府大のある大阪や故郷の山口県についてあまり詳しく説明できませんでした。留学に行く前にそのようなことを準備しておく、現地の人と話す時の会話のネタになりとてもいいと思います。